日本共産党 2024年 夏季号

柏市議団News

武藤みつえ

わたべ和子

ひらの光一

田口やすひろ

発行：日本共産党柏市議会議員団　柏市増尾台1-2-16　☎04-7176-3711　FAX.04-7176-3716

市政への
ご意見、ご要望を
お寄せください。

旧そごう跡地

具体的な計画示さず

86億円で土地だけ取得

柏市は昨年6月、「そごう跡地を柏市が取得する」と表明し、6月議会に三井不動産から86億円で買い取る議案が提出されました。日本共産党は「情報があまりにも不足している。市民的合意はとれていない」と反対しましたが、議会は多数で可決しました。

そごうが閉店して7年。「空き家のままではもったいない」「活用できないか」そういう市民の声は確かにあります。しかし公共事業は、具体的・計画的でなければなりません。土地取得後のまちづくりの具体的な計画が示されないまま、86億円という莫大な金額で土地だけ買うことを認めるわけにはいきません。

民間ビル建て替えのため？

柏駅周辺について、これまでいくつかの計画が示されましたが、民間が作ったということで、グランドデザインも駅まちビジョンも、市民に説明されていません。柏市が作った「柏駅東口未来ビジョン」も「駅前の商業ビルの連鎖的建て替えのためそごう跡地をタネ地にする」としていますが、イメージ図だけで具体的な内容は何一つ示されていません。

開発には巨額予算

市民の願い実現は消極的

いま市民は、物価高騰に苦しみ、賃金も年金も実質目減りするなかで、生活の厳しさにあえいでいます。切実な市民要求を最優先すべきです。

- **帯状疱疹ワクチン予防接種費用助成**
  ……3400万円（我孫子市参考）
- **高齢者の補聴器購入費助成**
  ……300万円（市川市参考）
- **学校給食完全無償化**……25億円（柏市試算）

これらは議会で何度求めても「国の動向を注視する」と、一向に取り組もうとしません。

そごう跡地取得をはじめ駅周辺の開発はいったん立ち止まり、事業の優先順位を見極め、まずは市民の暮らしや営業を支えることを優先に税金を使うべきです。

旧柏そごう本館の解体のための作業が始まった（7月11日）

選択的夫婦別姓

時代逆行の反対討論

柏清風「わが国伝統の家制度を壊す」

「選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める意見書提出」を求める請願の採決に当たって柏清風は、「家制度・家父長制度・家督制度は日本の伝統であり、夫婦別姓はそれを壊す」などと時代に逆行する討論を行い反対しました。

選択的夫婦別姓制度は、多様性が尊重されジェンダー平等を推進するものとして国民の圧倒的な要求になっています。経団連も政府に実現を求めており、自民党や維新などの「家制度」に根ざした古い価値観はいよいよ孤立が明らかになっています。

自転車ヘルメットに8月から2千円補助

自転車用ヘルメット購入費用への補助制度が始まります。8月1日以降、安全基準に適合する新品のヘルメットを購入する場合、1人1個に限り2千円を上限に補助します。購入・申請の詳細については柏市防災安全課☎04・7167・1115にお問い合わせください。（2面に関連記事）

「当選無効」裁判　次回は7月23日

千葉県選管が「居住実態なし、当選無効」の裁決を下したことに対し、それを不服として小川学市議が控訴した裁判が6月27日に東京高裁で開かれました。この日の裁判は、提出書類の確認と裁判の進め方について意見交換し、15分程度で終了。裁判長は次の裁判を翌週または翌々週にと提案しましたが、小川氏側が先延ばしし次回は7月23日に決まりました。高裁判決に不服の場合は最高裁に上告することもできますので、最終的な決着にはまだまだ時間がかかりそうです。

選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める意見書提出の請願

会派	日本共産党				みらい民主				市民サイド			無所属の会		無所属				公明党							柏清風									
議員	田口 康博	平野 光一	武藤美津江	渡部 和子	伊藤 誠	岡田 智佳	鈴木 清丞	永山 智仁	林 紗絵子	松本 寛道	若狭 朋広	小川 学	末永 康文	内田 博紀	北村 和之	上橋しほと	渡邉 祐二	小川百合子	小松 幸子	田中 晋	塚本竜太郎	中島 俊	橋口 幸生	林 伸司	阿比留義顯	後藤浩一郎	坂巻 重男	桜田慎太郎	佐藤 浩	助川 忠弘	福元 愛	古川 隆史	村越 誠	山田 一一	渡邉 晋広
○賛成×反対	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	棄	×	×	×	×